

球磨川通信

夏休みも後半にさしかかりました。
暑い日が続いておりますが、熱中症など体調に気をつけて夏休みを乗り切りましょう。
さて、7月末には球磨川にて水難事故が発生し残念なことに2名の尊い命が失われました。
そこで今回は、川で遊ぶときの注意点などについてお知らせさせていただきます。

【特集】川で遊ぶ時には、川のルールを守りましょう。

川で遊ぶ体験は人生を豊かにするいろいろな発見があります。
しかし川にはたくさんの危険も存在しています。
川に入るときルールを知り、安全対策を講じて楽しく川で遊び、川を知りましょう。

川で遊ぶときのルール

- ①子どもだけで行ったり、ひとりで行ったりしない。
- ②天気の良い日には川へ行かない
- ③川に入る時はライフジャケットを着用し、かかとのある脱げにくい靴をはく
- ④水の取り込み口や堰の周辺では泳がない。
- ⑤溺れている人がいたらまず何か浮く物を投げてあげる。飛び込み助けには行かない。近くにいる大人の人に助けを呼ぶ。
- ⑥天気が良くても川の水量が増えてきたらすぐに川からあがる。

【参考】川で遊ぶ時のおすすめスタイル



川専用ヘルメット

乾きやすい服

ナイロン製の長袖など。

ライフジャケット

流れのある川では体重の約10分の1の浮力をもつものが目安です。身体にあったものを使用しましょう

ウォーターシューズ

サンダルや裸足は危険です。

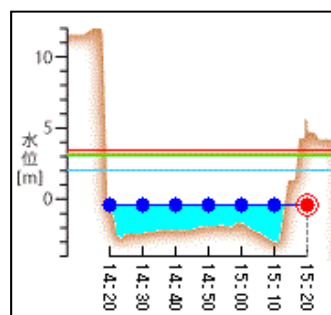
ライフジャケットや川専用ヘルメットなどはアウトドア専門店で販売しております。通信販売でも入手可能です。

また、人吉出張所では場合によってはライフジャケットとヘルメットの貸し出しも行います。お気軽にご相談ください。

「早よ見なっせ球磨川」で川や雨の情報を確認して遊びましょう

八代河川国道事務所のHPより、球磨川流域のリアルタイム防災情報「早よ見なっせ球磨川」を見ることができます。携帯電話専用サイトもあります。
(携帯サイトはQRコードからもアクセスできます)

- ①リアルタイムの河川画像
- ②10分毎の雨量・水位データ表示
- ③60分前からの雨量・水位の変化状況
- ④球磨川流域・九州南部のレーダ雨量表示



河川の巡視（パトロール）を週2巡行っています

人吉出張所では、下記の区間の河川管理をしています。

- ・球磨川 上流端：幸野ダムから下流端：球磨村・芦北町の町村境まで
 - ・川辺川 上流端：柳瀬橋から下流端：球磨川合流点まで
- 管理区間の河川巡視を週2巡行っており、堤防を走るオレンジのパトロールカーは下記の目的で巡視しています。



①河川区域等における違法行為の発見

→不法投棄、不法取水などの違法行為がないか
勝手に工作物を設置したりしていないか

②堤防、水門、橋梁などの維持管理状況の確認

→陥没、亀裂などの異常がないか

③河川空間の利用に関わる事項の情報収集

→河川公園等の利用状況の把握や危険行為をしている人がいないか

④河川の自然環境に関わる事項の情報収集

→魚や鳥などに異常死がないか、水質に異常がないか

河川で不審な物や異常など発見したときは人吉出張所へご連絡お願いいたします

精霊流しは回収までお願いします

人吉球磨地域では、「精霊流し」が行われています。伝統を重んずることは大切なことですが、川に流した精霊舟は回収されないまま放置され、その多くが釘やワイヤーの飛散、お供え物の腐敗等で、**危険かつ不衛生な状況が発生**しております。

精霊舟流しについては、**河川環境の保護ならびに衛生面から、回収するところまでお考え頂くようお願いいたします。**



昨年は球磨川漁協、くま川下り（株）の皆さんが回収されていました



球磨川通信は、下記の八代河川国道事務所HPで公表しています
八代河川国道事務所HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/yatusiro/>